

## 研究背景

- 省エネ意識の高まり  
→住宅における消費電力の見える化が進む  
→スマートメータ (SM) が普及する



## 問題点

- SMでは 合算消費データしか得られない
- 計測するセンサーが高額である

追加の計測設備することなく、各家電の消費電力を知りたい

## 解決に向けた研究

- 現在の計測機器より細かい粒度で消費電力を計測
- 時系列の数値データを機械学習モデルで解析
- 電化製品の稼働状態を識別

